

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 12 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の昼間及び夜間を想定した避難訓練を入居者も参加して行わなければならないが、コロナ禍で、外出も家族の面会も中止している状況で、未実施であった。	現在作成中の業務継続(BCP)も含めて、身体、生命の安全の確保を考えながら、訓練を実施する。	年間研修計画の中に盛り込み、業務を分担して、確実に定期的な訓練の実施を行う。	3 ヶ月
2	49	日常的な外出支援が少ない。	母体病院及び主治医とも相談しながら、一人ひとりの希望に沿った外出支援をできる限り、行うようにする。	新型コロナウイルス感染症の位置づけが、「5類感染症」に移行したが、感染対策の実施については、個人・事業所の判断が基本となるので、感染状況を見ながら、今まで通り、病院及び主治医と相談し、人混みを避けての周辺散歩やドライブ等、外出する機会を出来るだけ増やしていく。	6 ヶ月
3	4	運営推進会議の議事録をご家族様へ送付し、運営の理解を深め、より多くのご家族様の参加を促していく。	個人情報に配慮した議事録を作成し、ご家族様へ送付する。	運営推進会議に使用している資料を送付するのではなく、個人情報に配慮した議事録を作成し、定期的にご家族様へ送付するように心掛ける。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。